

学校利用ガイド



2025年7月
「わくわく・はじまりの森」
リニューアルオープン!



ホンドタヌキがお出迎え!

親潮アイスボックス (2F)
ナメダンゴ

- ◆ アクアマリンふくしまでの学習
館内学習、職場体験・ジュニアインターンシップ・・・2
館内学習のプログラム例・・・・・・・・・・・・・・3
教員セミナー、アクアマリンワークシート・・・・・・4
- ◆ 学校で行う学習
移動水族館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
ゲストティーチャー・・・・・・・・・・・・・・6
- ◆ 入館料免除申請について・・・・・・・・・・・・・・7

アクアマリンふくしまでの学習



アクアマリンふくしまの基本理念「海を通して人と地球の未来を考える」に基づき、子どもたちが「自然への扉」を開く体験学習の場として、様々な学習プログラムを提供します。



館内学習

アクアマリンふくしまの施設や展示を活用して、学校のねらいに応じた学習を提供します。

- **実施・募集期間** 通年
- **対象** 全国の小中学校および特別支援学校・高等学校の児童生徒、大学等の学生
- **申し込み方法**
環境学習部TEL (0246-73-2539) まで電話にてお申し込み下さい。
来館予定の1ヶ月前までに、できるだけ早めにご連絡下さい。(4,5,6,10月は毎年集中します)
- **研修室の収容人数**
マリンシアター(200名程度) アクアルーム1(20名程度) アクアルーム2(40名程度)
- **その他**
 - ・学習プログラムの時間に加え、館内見学の時間を1時間30分程度確保した上でお申し込み下さい。
 - ・学習プログラム例は3ページをご参照下さい。



命をいただこう(釣り・調理体験)



生き物の赤ちゃん



きれいな海と生き物を守ろう



職場体験・ジュニアインターンシップ

総合的な学習の時間や、キャリア教育・進路指導の一環として実施する職場体験の受け入れを行っています。将来水族館の飼育員になりたい生徒、海の生き物に興味がある生徒が水族館の様々な仕事を体験することで、職業観・勤労観を育むことができます。

- **実施・募集期間** 通年(ただし当館の繁忙期を除く平日に限る)
- **対象** 中学校・高等学校の生徒
- **申し込み方法**
実施希望日の1ヶ月前までに電話でお問い合わせ下さい。
- **受け入れ**

	中学生	高校生
時間	1日間(9:00～15:00)	3日間(9:00～15:00)
人数	1回3名まで	1回3名まで
内容	軽微な飼育業務および館内業務	軽微な飼育業務および館内業務
申込手順	①電話にて受け入れ可否を決定 ②校長名の依頼文書と入館料免除申請書を、実施日10日前までに提出	①電話にて日程の相談 ②申込書を提出 ③申込書をもとに選考し、受け入れ可否を決定 ④校長名の依頼文書を提出

● 体験活動例(中学校)

	体験内容(例)
9:00	集合(メインゲート)
9:30～11:30	軽微な飼育業務体験(測温、給餌、水槽掃除など)
11:30～12:30	昼食 休憩
12:30～14:30	館内業務体験(教育普及活動補助、環境整備など)
14:30～15:00	まとめ 日誌記入 解散

アクアマリンふくしまでの学習

命をいただく申込書



館内学習のプログラム例

当館で実施できるプログラムの一例です。児童・生徒の発達の段階に応じた各種プログラムをご用意しています。活動内容・ねらいをお読みいただき、推奨学年・教科の欄を参考にお申し込み下さい。「7. 命をいただく」の申込書は当館公式サイトよりダウンロードできます。

new 令和8年度より開始される新プログラム ★準備物

	プログラム	関連するSDGsの目標	活動内容・ねらい	推奨学年・教科	所要時間
体験活動					
1	new どうぶつごっこで学ぼう！ 遊んで知る森の動物たち		森の動物たちになりきって遊ぶことで、動物たちの高い能力について知ることができます。動物たちの住む森の働きや役割を考え、森の豊かさを守る必要性について考えましょう。	全学年	20人あたり 約40分
2	new 探してみよう！ はじまりの森の生き物たち		2025年7月にリニューアルオープンした「はじまりの森」。どんな生き物が見つかるかな？生き物を見つける楽しさや出会えたときのうれしさを感じながら、里山の生態系について学ぶことができます。	全学年	20人あたり 約20分
3	触ってみよう！ 海岸の生き物たち		ナマコ・ウニ・ヒトデなど、海岸にいる生き物たちに触りながら、生き物の体のつくりや生息環境について学びます。★タオル	全学年	20人あたり 約20分
4	見つけてみよう！ 小川の生き物たち		つながりの里の小川を網でガサガサすると、どんな生き物が見つかるかな？小川の生き物の体のつくりや生息環境について学びます。★タオル・ビーチサンダル	小学校 3年生以上	20人あたり 約60分
5	観察してみよう！ 水生昆虫たち		水辺に住むゲンゴロウやタガメなどの水生昆虫を観察し、体のつくりや生態について学習します。	小学校 3年生・理科	20人あたり 約40分
6	new 触って知ろう！ 生き物の体のつくり		いろいろな生き物の標本に触りながら、体のつくりや生き物たちの生きる工夫について知ることができます。学年に応じて、内臓のはたらきや解剖の仕方などの講義を行うことも可能です。（応相談）	全学年	20人あたり 約30分
7	釣って、さばいて、 ～命をいただく～		自分で釣った魚を調理する体験を通して、命の大切さや感謝の心を学びます。※魚代一尾200円。包丁を使います。 ※電話予約後に申請書の提出が必要	小学校 3年生以上	20人あたり 約60分
講義形式のもの（1度に約200名まで受け入れ可能）					
8	アクアマリンふくしまの 見どころ紹介 (ガイダンス)		アクアマリンふくしまの展示概要を紹介します。水族館の見学前に受講すると、観察のポイントが明確になって効果的です。※オンラインでの対応可能	全学年	約20分
9	教えて！ 飼育員さんのお仕事		アクアマリンふくしまで働く飼育員はどんな仕事をしているのでしょうか。飼育員に話を聞きながら、その工夫や努力について知ることができます。将来の職業観についても学ぶことができます。	全学年	約40分
10	きれいな海と生き物を 守ろう	 	海洋プラスチックごみの現状と、それが環境や生き物に及ぼす問題について紹介します。海の環境を守るためにできることを一緒に考えましょう。	小学校 4年生以上	約40分
11	生き物たちの生きる工夫		生き物たちは生きるために様々な工夫をしています。かくれる・逃げる・変身する…水族館にいる生き物を中心にどんな工夫をしているか見てみましょう。	小学校 1年生・国語	約30分
12	生き物の赤ちゃん		アクアマリンふくしまで生まれた生き物の赤ちゃん達。なかなか見れない生まれてすぐの様子や成長過程を写真や動画を通して学びます。	小学校 1年生・国語	約30分
13	獣医さんのお仕事、 教えて！		アクアマリンふくしまで働く獣医の仕事について紹介します。生き物の命を守ることの苦労や大切さについて学ぶことができます。	小学校 2年生・国語	約40分
14	魚のたんじょう		いろいろな魚のたまごを紹介します。魚の卵の変化や稚魚になるまでの成長について学習することができます。	小学校 5年生・理科	約40分
15	わたしたちの生活と 食料文化		福島県やいわき市の水産業の特色や、持続可能な水産資源の利用などについて学びます。	小学校 5年生・社会	約40分
16	地球と私たちの 未来のために	 	身近な自然環境を知ることを通して、生物多様性や環境保全について考え、自然と人間の関わり方を学びます。（プログラム10番の発展的内容）	中学生以上	約40分
17	new 新種発見!! 深海魚		アクアマリンふくしまでは、これまでにたくさんの新種を発見しています。新種はどうやって発見するのでしょうか。新種の深海魚発見にまつわるディープな話をお聞かせします。	全学年	約30分
18	震災学習		東日本大震災でのアクアマリンふくしまの被害状況や復興までの道のりなどを映像を交えて紹介します。	小学校 5年生以上	約40分

アクアマリンふくしまでの学習

教員セミナー



教員セミナー

福島県内の小中学校や特別支援学校で活躍されている教員の皆様を対象としたセミナーを夏休み期間中に開催します。専門職員の講話や館内学習プログラムの体験などを通して、海洋生物に関する教養を深めたり、学校行事等で来館する際の参考にしたりと、研修の場としてご活用下さい。

- 開催日 8月予定
- 対象 県内の小中学校教員および特別支援教育諸学校教員

● 内容および申し込み方法

各学校に6月頃に送付する募集要項をご覧ください。要項は当館公式サイトからもダウンロードできます。



令和5年度「陸の豊かさも守ろう!!～えっくの森の館内学習を体験しよう～」



令和6年度「古代人の暮らしから自然と人との共生について考えよう!!」



令和7年度「いろいろな生き物の体に詳しくなろう」



ワークシート



アクアマリンワークシート

アクアマリンふくしまを見学する際に、生き物を見ながらたくさんの発見をしていただきたいと思います。3種類のワークシートを作成しました。ワークシート各種に「問題」、「解答」、「解説」があります。当館公式サイト (<https://www.aquamarine.or.jp/education/handbook/>) よりダウンロードできます。

ワークシート名	内容・ねらい	推奨学年
館内探検編	すべてのコーナーの生き物が出てきます。アクアマリンふくしまで展示されている生き物の生態や体のつくりについて学びます。生き物をよく観察しながら問題を解いてみて下さい。	小学校 中学年～高学年
海のかくれんぼ編	「サンゴ礁の海」と「潮目の海」のコーナーの問題です。生き物たちの身を守る工夫について学びます。水槽の生き物をよく観察しながら、問題を解いてみて下さい。	小学校低学年
海洋ごみ編	「オセアニック・ガレリア 海にあふれるプラスチックごみ」コーナーの問題です。海洋プラスチックごみによる被害や私たちがこれからできることを考えてみて下さい。	小学校中学年以上

学校で行う学習

移動水族館



移動水族館

当館が所有する移動水族館専用トラック「アクアラバン」が、様々な生き物や資料を持って学校に伺います。アクアラバンには、福島県沿岸に生息する生き物を観察することができるタッチプールや、水生生物のはく製、標本などに触ることができるハンズオンなど、子どもたちの興味をひく展示を用意しています。海洋ごみの現状や持続可能な海洋資源のあり方についても学べます。

● 対象 福島県内（いわき市を除く）の小学校及び特別支援学校

● 実施日（全5回開催予定）

- ① 第1回： 6月 9日（火）～ 6月11日（木）
- ② 第2回： 6月16日（火）～ 6月18日（木）
- ③ 第3回：10月 6日（火）～10月 8日（木）
- ④ 第4回：10月20日（火）～10月22日（木）
- ⑤ 第5回：11月10日（火）～11月12日（木）



アクアラバン

● 申し込み期間

第1～2回 4月 1日（水）～4月30日（木）

第3～5回 4月 1日（水）～8月25日（火）

● 開催に必要な条件

- ①開催場所までアクアラバンが **通行可能** であること。
（目安：**大型観光バス** が進入できること）
- ②会場でのアクアラバンの設置及び前日の **夜間駐車が可能** であること。
- ③開催期間中及び夜間駐車中の **電源が確保** できること（15A以上の回線を1回線使用）
- ④ハンズオンコーナー用の会場が準備できること。
 - ・体育館もしくは普通教室程度の広さ（タッチプールの開催場所と近い1階が望ましい）
 - ・長テーブルを12台借用。

アクアラバン（移動水族館専用車両）

- 通行時・夜間駐車時
全長 8.9m× 全幅 2.5m× 高さ 3.6m
車両総重量 約 14.0t
- 開催時（ウイングが開く）
15m×10m 程度の平坦な場所が必要

申し込み前にご相談ください

- 開催場所の周辺、入り口、敷地内等に急な勾配や段差、樹木の枝の張り出し等があり、**アクアラバンの進入が困難な場合**

● 申し込み方法

各学校に送付した移動水族館募集要項をご覧ください。（当館公式サイトからもダウンロードできます。）



タッチプール



ハンズオン



海洋ごみの話

学校で行う学習

ゲストティーチャー



ゲストティーチャー

福島県内の学校に当館の職員が伺い、水族館ならではの授業を行います。水生生物や自然環境に関するレクチャー、実験や観察、調査の支援など、学校の教育的ニーズにお応えします。“子どもたちが自分から「自然への扉」を開く”そのお手伝いをします。

- 実施期間 通年
- 対象 県内の学校および教育施設等
- 申し込み方法
 - ①実施希望日の1ヶ月前までに電話でお申し込み下さい。
 - ②日程調整後、申請書を提出してください。申請書は当館公式サイトよりダウンロードして下さい。
- その他
 - ・授業内容によっては材料費等を負担していただく場合があります。
 - ・繁忙期や館内学習等と日程が重なる場合は対応できないことがあります。



飼育員のお仕事紹介



環境学習

昨年度までの実施例

学年	教科	タイトル	SDGs	内容
小学校低学年	生活	生き物の生きる工夫		映像を見たり実物を観察したりして、生き物たちが命を守る工夫を学びます。
小学校中学年	理科	昆虫を調べよう		川にすむ水生昆虫を紹介し、体のつくりや生態について学びます。
小・中学校	総合	飼育員のお仕事紹介		アクアマリンふくしまの飼育員から、水族館で働くために必要な学習や資格などについて話を聞きます。
中学校	理科	生き物の体のつくりとはたらき		アジやイカなど、生き物の解剖の仕方を説明します。体のつくりや内臓の働きを学びます。
全学年	総合学活	環境学習		海洋プラスチックごみの現状と環境や生物に及ぼす影響などの紹介を通して、環境保全の大切さを学びます。

入館料免除申請について

減免申請



学校教育に基づく活動として入館する場合には、入館料が無料になるなどの減免制度があります。以下の手順で減免申請の手続きを行って下さい。館内学習を希望する場合は、先に電話にてお問い合わせの上、予約を行ってください。

(申請の手順)

- 1 当館公式サイト「団体受付・減免申請」のページにすすむ。
- 2 「学校教育での減免申請」をクリックする。
- 3 「減免受付登録はこちら」をクリックする。
- 4 必要事項を入力し、「確認画面へ」をクリックする。
- 5 確認画面で内容に間違いがなければ「送信」をクリックする。
- 6 「確認画面」をクリック後、入館料免除申請登録終了の画面に変わりますので、「入館料免除申請書.pdf」をクリックして申請書を印刷して下さい。
- 7 印刷した申請書に公印を押印し、来館の10日前までに当館の「入館料免除申請係宛」に郵送して下さい。

受付番号: B2901771600
第1号様式(第2条関係)
公益財団法人ふくしま海洋科学館理事長

住所又は所在地 〒970-8026
福島県いわき市小名浜字辰巳町50

申請者
学校又は機関名 アクアマリン小学校
代表者の職・氏名 校長 アクア 太郎

入 館 料 免 除 申 請 書

次の理由により入館料を免除してください。

入館施設	アクアマリンふくしま			
入館目的 (具体的な活動や事業の内容)	修学旅行(サンプル)			
入館日時	2024年04月01日(月) 10時00分			
入館者の区分及び人数	一般	0人	園児又は児童	0人
	大学生	0人		
	高校生	0人		
	中学生	0人	引率者	0人
	小学生	50人	合計	50人
免除申請の理由	学校教育に基づく活動のため			
引率者の代表者	職 1学年主任	氏名	アクア 次郎	
利用交通機関	バス	2台		
連絡先	職 1学年主任 電話 0246732525	氏名	アクア 次郎 FAX 0246732526	

(注) 1 「入館者の区分及び人数」の欄の「高校生」、「中学生」及び「小学生」には、養護学校等の「高等部」、「中学部」及び「小学部」を含みます。
2 同行する保護者(父兄の方等)がある場合は、人数を「入館目的」の欄に記載してください。

8

承認後、「入館料免除承認書の送付について」「入館料免除承認書」「入館料免除承認内容変更申請書」の3点を学校側へ送付します。来館当日に「入館料免除承認書」を必ずご持参下さい。入館料免除申請について不明な点は0246-73-2525までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ

- 学習について
アクアマリンふくしま環境学習部
☎0246-73-2539
- アクアマリンふくしま公式サイト
<https://www.aquamarine.or.jp>

- 入館料免除申請について
アクアマリンふくしま(代表)
☎0246-73-2525



潮目の大水槽（2F）



環境水族館

アクアマリンふくしま

福島県いわき市小名浜字辰巳町 50 ☎0246-73-2525（代表）

公式サイト <https://www.aquamarine.or.jp>

- 公益財団法人ふくしま海洋科学館 理事長 古川健 ●ふくしま海洋科学館 ●展事業 ●動物取扱責任者／平治隆
- 登録番号／福島県 18い保展示第 3 号 ●登録年月日／2006 年 11 月 30 日 ●登録の有効期限の末日／2026 年 11 月 29 日

